

# 届出書・添付書類

店 舗 名

設 置 者 名

提出年月日

この書類は、法第5条第1項及び第2項並びに法施行規則第3条及び第4条に規定されている大規模小売店舗の新設等に伴う届出事項及び添付書類について、その記載例及び記載要領を示したものです。

# 届出書・添付書類及び指針記載事項等についての説明書の作成について

## <届出書・添付書類及び指針記載事項等についての説明書>

- 届出書・添付書類
  - ・法第5条第1項及び第2項並びに法施行規則第3条及び第4条に規定するものですので、必ず作成してください。
  - ただし、様式はあくまでも記載例として提示しているものですので、この様式例によらない場合も選択できます。その場合の記載の具体的方法については、事前に相談してください。
  - ・法第6条第2項及び法附則第5条第1項による届出の場合は、必要となる添付書類を市と協議の上、確認してください。
- 指針記載事項等についての説明書（以下「説明書」といいます。）
  - ・指針の流れにそって、配慮事項を列挙したものですので、市と協議の上、必要項目を選択して作成してください。
- 地元説明会配布資料について
  - ・作成した届出書・添付書類を中心に、説明書の中から、届出者が自らの判断により選択した必要項目を付加して作成することができます。

## <記載要領>

- 記載にあたって
  - ・A4サイズ（図面については折り畳み可）の用紙を使用して記入してください。
  - ・本記載要領は、新規出店案件用に記述していますが、店舗面積の増加、施設の配置に関する事項及び施設の運営方法に関する事項等の変更を行おうとする場合は、その内容に合わせて、必要に応じて現状との比較ができるように記載してください。
  - ・記入時点で未確定のものがある場合は、市と協議してください。
- 頭紙について
  - ・届出書・添付書類及び説明書について各々「届出書・添付書類」、「指針記載事項等についての説明書」と記入し、店舗名、設置者名及び提出年月日を記入してください。
- 添付する図面について
  - ・「配置図」等の図面については、届出書・添付書類、説明書各々の後ろに「添付図面」としてまとめて記載してあります。場合によっては、各々の図面を1枚にまとめて提出することも可能です。

# 〔1〕大規模小売店舗届出書

様式第1（第3条関係）

※受理年月日	年 月 日
※受理番号	
※備考	

（※印の項は記載しないでください。）

大規模小売店舗届出書

年 月 日

福山市長 様

株式会社 ○ ○ ○ ○

代表取締役社長 ○ ○ ○ ○

・大規模小売店舗設置者の氏名又は名称を記載  
・法人にあっては、その代表者の職名、氏名も  
記載してください。

○○市○○町○○丁目○○番○○号

・住所又は所在地を記載してください。

大規模小売店舗立地法第5条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

## 1 大規模小売店舗の名称及び所在地

○○○○○ △△店

○○市○○町大字○○字○○ ○○番地 外

・建物名称は設置後予定している名称（仮称も可）を記載してください。  
・所在地は住居番号が付定されている場合は、住居表示を記載してください。  
それ以外の場合は、計画地の土地登記簿上の地番を記載してください。

## 2 大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名

小 売 業 者		住 所
氏名（名称）	代表者（法人の場合）	
(株)○○○○	代表取締役社長 ○ ○ ○ ○	東京都○○区○○○丁目○番○号
(株)△△△	代表取締役 △ △ △ △	○○市○○町○番地

・原則として全ての小売業者名を記載してください。  
・ただし、現段階で未定の分については、決定次第、市へ法第6条第1項の規定に基づく変更届出を提出してください。

## 3 大規模小売店舗の新設をする日

○○年○○月○○日 ←

・原則として、届出日から8か月以降の日となります。

#### 4 大規模小売店舗内の店舗面積の合計

〇, 〇〇〇 m<sup>2</sup>

← ・小売業（飲食店等を除き、物品加工修理業を含む）  
を行うための店舗面積 ※

※ ア 店舗面積に含まれる部分とは、売場（壁等により売場と明確に区切られていない売場間通路を含む）、ショーウィンド、ショールーム等サービス施設、物品の加工修理場のうち顧客から引受（引渡を含む）の用に直接供する部分

イ 店舗に含まれない部分とは、階段、エスカレーター、エレベーター、売場間通路及び連絡通路（壁等により売場と明確に区分され、売場として利用し得ない通路等）などの部分

#### 5 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

##### (1) 駐車場の位置及び収容台数

位 置	収 容 台 数
建物南側（別添配置図上 No. 〇）	〇〇〇台
建物〇F/屋上（別添配置図上 No. 〇）	〇〇〇台
	合計 〇〇〇台

##### (2) 駐輪場の位置及び収容台数

位 置	収容台数
建物正面南側（別添配置図上 No. 〇）	〇〇 台
建物南側（別添配置図上 No. 〇）	〇〇 台
合 計	〇〇 台

##### (3) 荷さばき施設の位置及び面積

位 置	面 積
建物内西側（別添平面図上に記載）	〇〇 m <sup>2</sup>

##### (4) 廃棄物等の保管施設の位置及び容量

位 置	容 積
建物内南側（別添平面図上に記載）	〇〇 m <sup>3</sup>

#### 6 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

##### (1) 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

小売業者	開店時刻	閉店時刻	備 考
株〇〇〇〇	〇〇時〇〇分	〇〇時〇〇分	
株△△△	〇〇時〇〇分	〇〇時〇〇分	
□□□ 外 〇者	〇〇時〇〇分	〇〇時〇〇分	

・小売業者ごとに営業時間が異なる場合は、それぞれについて記載してください。  
・開店時刻は通常が一番早い時刻、閉店時刻は通常が一番遅い時刻を記載してください。  
ただし、既存店舗の変更の場合で、特例閉店時間がある場合は、かっこ書きにより記入してください。

(2) 来客が駐車場を利用することができる時間帯

駐車場No. (配置図上に記載の番号)	駐車可能時間帯
	午前〇〇時〇〇分～午後〇〇時〇〇分

・駐車場ごとに駐車可能時間帯が異なる場合は、それぞれについて記載してください。

(3) 駐車場の自動車の出入口の数及び位置

駐車場No. (配置図上に記載の番号)	出入口の数	位置
	○ 箇所	建物西側 (別添配置図上 No. ○)
	○ 箇所	建物西側 (別添配置図上 No. ○)
合計	○ 箇所	

(4) 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

荷さばき施設No. (平面図上に記載の番号)	荷さばき可能時間帯
	午前〇〇時〇〇分～午後〇〇時〇〇分

・荷さばき施設が複数あり、荷さばき可能時間帯が異なる場合には、それぞれについて記載してください。

- 備考) 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
2 ※印の項は記載しないこと。

## 〔2〕大規模小売店舗立地法に基づく添付書類

### 1 法人にあってはその登記事項証明書〔規則§4I①〕

<別 添> ・正本以外はコピーで結構です。

### 2 主として販売する物品の種類〔規則§4I②〕

小売業者名	主として販売する物品
未定分	

・決定済の小売業者ごとに主として販売する物品の種類を記載してください。  
 ・未定分については、予定業種があれば記載してください。

### 3 建物の位置及びその建物内の小売業を行うための店舗の用に供される部分の配置を示す図面〔規則§4I③〕

#### (1) 建物配置図 <別 添>

縮尺：1/200～500

店舗の用に供する部分，その他の施設，駐車場等の配置が分かる図面  
 ⇒別添資料 「添付図面」参照

#### (2) 各階平面図 <別 添>

縮尺：1/200～500

店舗面積部分の範囲を示した各階ごとの平面図  
 ⇒別添資料 「添付図面」参照

### 4 必要な駐車場の収容台数を算出するための来客の自動車の台数等の予測の結果及びその算出根拠〔規則§4I④〕

【指針の算式を用いる場合は，(1)により算出してください。】

#### (1) 指針による必要駐車台数計算式

(端数処理：四捨五入)

事 項 等		各事項算出のための計算式
行政人口	人	/
地区の区分	商業地区・その他地区	
S：店舗面積	千㎡	/
A：店舗面積当たり日來客数原単位	人/千㎡	
B：ピーク率	14.4%	←(駅名 )
L：駅からの距離	m	
C：自動車分担率	%	/
D：平均乗車人員	人/台	
E：平均駐車時間係数		/
必要駐車台数	台	

【指針による計算式によらない場合は(2)に記載してください。】

(2) 特別な事情による駐車台数の算出

特別な事情の説明：
-----------

必要駐車台数	台
必要駐車台数算出根拠：	

(3) 駐車場の分散確保の有無

駐車場分散確保の有無	理由
有 ・ 無	

(4) 併設施設の駐車場の状況

[イ：併設施設の必要駐車台数を小売店舗の外数として算出する場合]

施設の種類	必要駐車台数	算出根拠	収容台数
	台		台
	台		台
合 計	台		台

(注) 大規模小売店舗と併設施設の両方の施設を利用する者については、併設施設を単独利用したものとみなし、利用者数や施設稼働率等から推察される併設施設の必要駐車台数を算出すること。

[ロ：併設施設を含めた必要駐車台数を算出する場合]

a：オフィス、マンション等施設の利用者を小売店舗利用者とは独立して考えられるような併設施設の場合

施設の種類	必要駐車台数	算出根拠	収容台数
	台		台
	台		台
合 計	台		台

(注) 施設毎にある程度利用者が特定されるため、当該施設の規模等に応じて併設部分の必要駐車台数を算出すること。

b：飲食店、銀行ATM、クリーニング、映画館、ボーリング場、ゲームセンター、温浴施設等併設施設が小売店舗の集客に影響を与える蓋然性を有する併設施設の場合

<当該併設施設の面積の合計が当該小売店舗の面積の2割を超えた場合>

【指針の参考試算式による必要駐車台数】

施設の種類	必要駐車台数	算出根拠		収容台数
		併設施設の割合	指針値との比率式	
	台	%		台
	台	%		台
合 計	台			台

【指針の参考試算式によらない場合の必要駐車台数】

施設の種類	必要駐車台数	算出根拠	収容台数
	台		台
	台		台
合計	台		台

＜当該併設施設の面積の合計が当該小売店舗の面積の2割を超えない場合＞  
 当該併設施設の駐車場について別途考慮する必要はありません。

c：小売店舗以上の集客力を有する併設施設と一体となっている場合

施設の種類	必要駐車台数	算出根拠	収容台数
	台		台
	台		台
合計	台		台

(注) 主たる施設についての必要駐車台数の根拠等を基に必要駐車台数を判断すること。

5 駐車場の自動車の出入口の形式又は来客の自動車の方向別台数の予測の結果等駐車場の自動車の出入口の数及び位置を設定するために必要な事項〔規則§4I⑤〕

駐車場の出入口の数を設定するデータの根拠があれば示してください。  
 以下のものが例となります。

(1) 駐車場の自動車の出入口の形式

ア 駐車場の入庫処理能力【自走式で発券ブースのない駐車場は記載の必要はありません】

出入口の場所	1時間当たり入庫処理能力	ピーク1時間に予想される来客の自動車台数
別添配置図上 No. ○	台	台
別添配置図上 No. ○	台	台

↑

$$\frac{60 \text{分}}{(\text{メーカーから提供される1台当たりの処理時間} + \text{乗客の乗降時間})} \times \text{発券ブース等の台数}$$

(1つの入口で発券ブース等が複数台設置されている場合)

(端数処理：四捨五入)

イ 敷地内駐車待ちスペース

出入口の場所	駐車待ちスペースの有無	実際に用意する駐車待ちスペース	発券ブースの有無	必要な駐車待ちスペース		駐車待ちスペース「無」の場合 その理由・対策
				長さ	算出根拠	
別添図面 No. ○	有・無	m	有・無	m		
別添図面 No. ○	有・無	m	有・無	m		

↑

(当該入口の1分当たりの来台数×1.6－当該入口の1分当たりの入庫処理可能台数)×6(平均車頭間隔)  
 上記の算式で計算することができます。



(2) 敷地周辺の道路の状況

・別添「周辺見取図」に敷地周辺の道路の「No.」を表示してください。

↓

項目	道路 No. 1 (道路: )	道路 No. 2 (道路: )	道路 No. 3 (道路: )	○○○ (道路: )
道路幅員	m	m	m	m
車線数	車線	車線	車線	車線
歩道の有無・幅員	有・無 m	有・無 m	有・無 m	有・無 m
交通規制				
信号交差点数 (うち右折帯設置 の交差点数)	( 交差点 交差点)	( 交差点 交差点)	( 交差点 交差点)	( 交差点 交差点)
横断歩道等の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
通学路の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
バス路線の有無	有・無	有・無	有・無	有・無

・「交通規制」欄には、交通規制の内容を記載し、「周辺見取図」にも規制内容を記入してください。  
 ・「周辺見取図」に近く为学校等公共施設名を記載してください。

(3) 来客の自動車の方向別台数の予測の結果等

開店後の周辺道路の交通量の予測

【参考】にある交通量調査及び交通量予測の記入例を参考に予測してください。

予測方法	
予測根拠	
予測結果	<別添資料としてください>

(4) 小売店舗以外の施設の利用者の交通量の予測

「利用者層が同一の施設」が併設されている場合又は併設が予定されている場合で、当該施設の面積の合計が当該小売店舗の面積の2割を超える場合及び「利用者層が異なる施設」が併設される場合で、小売店舗と共用して駐車場・出入口を使用する場合に記入してください。

予測方法	
予測の根拠	
予測結果	<別添資料としてください>

6 来客の自動車を駐車場に案内する経路及び方法〔規則 § 4 I ⑥〕

ア 周辺見取図に来客の自動車の案内経路を表示した図面 <別 添>

・ <別添資料 「添付図面について」 >参照

イ 経路等を来店者に知らせる方法

項 目 (例)	具体的な内容
案内表示の設置 (看板等)	(設置場所, 内容等) ⇒<別添周辺見取図上に記載>
ちらしの配布	(配布方法, 内容等)
交通整理員の配置	(配置場所, 人数, 配置日時等) ⇒<別添周辺見取図上に記載>
その他	

・ 看板等の設置場所及び交通整理員の配置場所について記入した場合, 周辺見取図の中にその予定場所を記載してください。

7 荷さばき施設において商品の搬出入を行うための自動車の台数及び荷さばきを行う時間帯〔規則 § 4 I ⑦〕

時間帯 (例)	到着台数
6:00~7:00	台
7:00~8:00	台
8:00~9:00	台
9:00~10:00	台
10:00~11:00	台
11:00~12:00	台
12:00~13:00	台
13:00~14:00	台
14:00~15:00	台
15:00~16:00	台
~	台
合 計	台

・ 時間帯については, 店舗の運営時間帯により記入してください。  
・ 施設が複数あり時間帯が異なる場合には, 施設毎に記載し, 配置図に施設ナンバー (No.) を記載してください。

8 遮音壁を設置する場合にあっては, その位置及び高さを示す図面〔規則 § 4 I ⑧〕

遮音壁の有無	遮音壁の高さ	遮音壁の位置
無・有	m	<別添配置図>

9 冷却塔，冷暖房設備の室外機又は送風機を設置する場合にあっては，それらの稼働時間帯及び位置を示す図面 [規則 § 4 I ⑨]

項目	設置の有無	稼働時間帯	位置
冷却塔	無・有	〇〇時〇〇分～〇〇時〇〇分	<別添配置図>
室外機	無・有	〇〇時〇〇分～〇〇時〇〇分	<別添配置図>
送風機	無・有	〇〇時〇〇分～〇〇時〇〇分	<別添配置図>

10 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測の結果及びその算出根拠

(1) 昼間の等価騒音レベルの予測

[規則 § 4 I ⑩]

《昼間》

騒音発生源	基準距離における騒音レベル等		騒音継続時間 又は 騒音発生回数	予測地点までの距離 (m)				各予測地点における 騒音レベル(dB)				
	騒音レ ベル	根拠		A	B	C	D	A	B	C	D	
定常騒音												
変動騒音												
衝撃騒音												
昼間(午前6時～午後10時)の等価騒音レベル						A地点		dB				
						B地点		dB				
						C地点		dB				
						D地点		dB				

・騒音予測地点をA地点，B地点，C地点，D地点として別添「建物配置図」上に表示してください。

<予測式等を用いた計算は別添資料としてください>

※予測地点：原則として建物の周囲4方向からそれぞれ近接した最も騒音の影響を受けやすい地点に立地し又は立地可能な住居等の屋外

※基準距離（騒音源から1m）における騒音レベルの根拠は，その出典を明示してください。

（例）文献名／メーカーの提示した数値 等

※定常騒音：レベルの変化が小さく，ほぼ一定とみなされる騒音

変動騒音：騒音レベルが不規則かつ連続的にかんがりの範囲にわたって変化する騒音

衝撃騒音：一つの事象の継続時間が極めて短い騒音

(2) 夜間の等価騒音レベルの予測

《夜間》

騒音発生源		基準距離における騒音レベル等		騒音継続時間 又は 騒音発生回数	予測地点までの距離 (m)				各予測地点における 騒音レベル(dB)				
		騒音レ ベル	根 拠		A	B	C	D	A	B	C	D	
定常 騒音													
変動 騒音													
衝撃 騒音													
夜間（午後10時～午前6時）の等価騒音レベル							A地点		dB				
							B地点		dB				
							C地点		dB				
							D地点		dB				

・注意事項は昼間の場合と同じ。

騒音に係る環境基準（平成10年9月30日環境庁告示第64号）に基づく当該出店地の地域の  
 類型及び基準値  
 ・類 型：  
 ・基準値（昼間）：  
   〃（夜間）：

11 夜間において大規模小売店舗の施設の運営に伴い騒音が発生することが見込まれる場合にあっては、その騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測の結果及びその算出根拠  
 [規則 § 4 I ⑩]

【夜間営業その他の理由により、夜間騒音が発生する見込みのある場合のみ記載してください】

《夜間において発生することが見込まれる騒音》

騒音発生源		基準距離における騒音レベル等		予測地点までの距離 (m)				各予測地点における騒音レベル (dB)			
		騒音レベル	根拠	A	B	C	D	A	B	C	D
定常騒音											
変動騒音											
衝撃騒音											

・予測式等を用いた計算は別添資料としてください。

○騒音規制法による夜間の時間帯： 午後10時～午前6時  
 ○騒音規制法に基づく当該出店地の規制区域及び基準値  
 ・区域：  
 ・基準値：  
 ※騒音規制法に基づく地域指定から外れている地域に立地する場合には、区域欄には「区域外」と記入してください。  
 その場合の騒音規制法による夜間の時間帯は、午後11時～午前5時とすることができます。

12 必要な廃棄物等の保管施設の容量を算出するための廃棄物等の排出量等の予測の結果及びその算出根拠 〔規則 § 4 I ⑫〕

(1) 廃棄物等の排出量等の予測【指針の数値による場合】

廃棄物種別	店舗面積：S		1日あたり廃棄物排出量：A (指針原単位×S)	平均保管日数：B	見かけ比重：C (t/m <sup>3</sup> )	排出予測量 A×B÷C
紙製廃棄物	6,000 m <sup>2</sup> 以下の部分	千m <sup>2</sup>	( t)	日	0.10	m <sup>3</sup>
	6,000 m <sup>2</sup> 超の部分	千m <sup>2</sup>	( t)			
			計 t			
金属製廃棄物等	6,000 m <sup>2</sup> 以下の部分	千m <sup>2</sup>	( t)	日	0.10 -0.15	m <sup>3</sup>
	6,000 m <sup>2</sup> 超の部分	千m <sup>2</sup>	( t)			
			計 t			
ガラス製廃棄物等	6,000 m <sup>2</sup> 以下の部分	千m <sup>2</sup>	( t)	日	0.10 -0.30	m <sup>3</sup>
	6,000 m <sup>2</sup> 超の部分	千m <sup>2</sup>	( t)			
			計 t			
プラスチック製廃棄物等	6,000 m <sup>2</sup> 以下の部分	千m <sup>2</sup>	( t)	日	0.01 -0.04	m <sup>3</sup>
	6,000 m <sup>2</sup> 超の部分	千m <sup>2</sup>	( t)			
			計 t			
生ごみ等	6,000 m <sup>2</sup> 以下の部分	千m <sup>2</sup>	( t)	日	0.55	m <sup>3</sup>
	6,000 m <sup>2</sup> 超の部分	千m <sup>2</sup>	( t)			
			計 t			
その他の可燃性廃棄物等			t	日	0.38	m <sup>3</sup>
合 計						m <sup>3</sup>

(端数処理:四捨五入)

【見かけ比重について指針の数値によらない場合】

見かけ比重の根拠等

(2) 特別な事情による廃棄物等の排出量予測【特別な事情がある場合のみ記載】

特別な事情の説明：

予測排出量 m<sup>3</sup>

排出量予測の根拠：

(3) 小売店舗以外の施設からの廃棄物等の排出状況

【小売店舗以外の施設がある場合のみ記載】

廃棄物保管施設の状況 小売店舗と共用 ・ 小売店舗と別途確保

↓ 共用の場合

小売店舗以外の施設からの廃棄物等の予測排出量 m<sup>3</sup>

### 〔3〕 添付図面（届出書・添付書類）

- ・届出書・添付書類に添付する図面については、以下のように可能な限りまとめて記載してください。
- ・ただし、1つの図面にまとめることが困難な場合には、別葉の図面としても結構です。
- ・図面には縮尺・方位を明記してください。（2枚以上に図面を分けた場合には縮尺を統一してください。）
- ・必要となるものをお問い合わせください。

提出する図面の種類	図面に盛り込む事項	記載項目等
1 建物位置図 (縮尺：1/25,000) 建物の位置及び周辺の幹線道路等の状況が分かる図面	(1) 経路に関する図面	
	① 広域見取図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出店地の周囲3～5km程度の範囲を含むもの</li> <li>・周辺道路の状況</li> </ul>
2 周辺見取図 (縮尺：1/2,500) 隣接地の用途現況及び街づくり計画等の範囲が分かる図面  〔店舗の敷地部分を太枠で記入してください。〕	(1) 経路に関する図面	
	① 周辺見取図・来客自動車の案内経路	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地周辺(出店地から半径1km程度)の道路の状況 →道路幅員/交通規制/歩道の有無/横断歩道・歩道橋の位置現況/通学路の有無と位置/バス路線の有無と位置/学校・病院等の公共施設の有無と位置</li> <li>・自動車の案内経路の表示(入場・出場両方を記載) →来客自動車の案内経路/小売店舗以外の複合施設の利用者の案内経路/搬出入車両の運行経路/経路案内看板の設置場所/交通整理員の配置場所</li> </ul>
	② 交通量調査の結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状の日曜(平日に混雑がピークになる場合については平日も)の交通量調査の結果(ピークのトータル値)</li> </ul>
	③ 交通量予測の結果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開店後の周辺道路の交通量の予測の結果</li> <li>・利用者層を異にする複合施設の利用者の交通量の予測の結果</li> </ul>
3 建物配置図 (縮尺：1/200~500) 店舗の用に供する部分、その他の施設、駐車場等の配置が分かる図面  〔それぞれの部分を明確に枠取りしてください。〕  店舗は赤 駐車場は青 駐輪場は緑 荷さばき施設は紫 騒音発生源は黄 廃棄物保管施設は茶	(1) 駐車場計画に関する図面	
	① 駐車場配置図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場の配置(複数の駐車場がある場合には、番号を記載して区別してください。)</li> <li>・駐車区画の配置</li> <li>・駐車場内外の自動車の通路、幅員</li> <li>・駐車場の出入口の位置及び出入口が接する道路の位置、幅員(複数の出入口がある場合には、番号を記載して区別してください。)</li> <li>・駐車場から店舗の入口までの歩行者経路</li> <li>・交通整理員の位置</li> <li>・駐車待ちスペースの位置及び入出庫の発券ブースの位置(設ける予定のある場合のみ)(複数ある場合は番号を記載して区別してください。)</li> </ul>
	(2) 駐輪場の計画に関する図面	
	① 駐輪場配置図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐輪場の配置(複数ある場合は番号を記載し区別してください。)</li> <li>・駐輪区画の配置</li> <li>・駐輪場への自転車の経路</li> <li>・駐輪場案内表示の位置</li> </ul>
	(3) 荷さばき施設の計画に関する図面	
	① 搬出入車両の出入口等配置図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出入口の位置</li> <li>・出入口付近の建物現況(住宅、学校、病院等)</li> <li>・出入口が接する道路の位置、幅員</li> </ul>

	(4)騒音発生源となる施設設備の配置図	
	①騒音発生源となる施設設備の配置図	<ul style="list-style-type: none"> <li>各施設設備の配置 →冷却塔, 室外機, 給排気口等 駐車場, 荷さばき施設, 廃棄物保管場所等 拡声器等</li> <li>騒音予測地点</li> <li>遮音壁の配置</li> </ul>
	(5)廃棄物等保管施設に関する図面	
	①廃棄物等保管施設の配置図	<ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄物保管施設の位置及び隣接地の用途</li> </ul>
<p>4 各階平面図 (縮尺: 1/200~500) 各業態ごとに範囲を示した各階ごとの平面図</p> <p>〔3と同様に枠取りを行ってください。〕</p>	(1)駐車場計画に関する図面	
	①駐車場各階平面図	<ul style="list-style-type: none"> <li>間取り・駐車区画</li> <li>駐車場内外の自動車の通路・幅員</li> <li>駐車場から店舗の入口までの歩行者経路</li> </ul>
	(2)荷さばき施設の計画に関する図面	
	①荷さばき施設の平面図	<ul style="list-style-type: none"> <li>プラットフォームの広さ, 待機スペースの大きさ</li> <li>想定される車の大きさと同時作業可能な台数</li> </ul>
	(3)廃棄物等保管施設に関する図面	
	①廃棄物保管施設の平面図	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般廃棄物の保管施設の寸法, 高さ, 構造等</li> <li>リサイクル品のストックヤードの寸法, 高さ, 構造等</li> </ul>
5 騒音予測に関する図面	<p>①遮音壁等の立面図</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>騒音予測に必要とされる高さ等のわかる図面</li> </ul>	



# 〔4〕その他の法定届出書

様式第2（第6条関係）

※受理年月日	年 月 日
※受理番号	
※備考	

（※印の項は記載しないでください。）

変更届出書

年 月 日

福山市長 様

・変更がある場合は変更後の名称、住所等を記入してください。

株式会社 ○ ○ ○ ○

代表取締役社長 ○ ○ ○ ○

・大規模小売店舗設置者の氏名又は名称を記載  
・法人にあっては、その代表者の職名、氏名も記載してください。

〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

・住所又は所在地を記載してください。

大規模小売店舗立地法第6条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

## 1 大規模小売店舗の名称及び所在地

〇〇〇〇〇 △△店

〇〇市〇〇町大字〇〇字〇〇 〇〇番地 外

・所在地は住居番号が付定されている場合は、住居表示を記載してください。  
それ以外の場合は、土地登記簿上の地番を記載してください。  
・変更がある場合は変更後の名称、住所等を記入してください。

## 2 変更した事項

（変更前）

（変更後）

・「大規模小売店舗の名称及び所在地」又は「大規模小売店舗を設置する者及び当該大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名」について、変更された内容を記載してください。（形式的な変更）  
・記載方法については、様式第1の記入例を参考にしてください。  
・法第11条に規定する「承継」については、様式第7による届出が必要です。

## 3 変更の年月日

〇〇年〇〇月〇〇日

・実際に変更があった年月日を記入してください。  
・変更があったら遅滞なく届け出てください。

## 4 変更する理由

- （備考）
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 ※印の項は記載しないこと。

様式第3（第7条関係）

※受理年月日	年 月 日
※受理番号	
※備考	

（※印の項は記載しないでください。）

変更届出書

年 月 日

福山市長 様

株式会社 ○ ○ ○ ○

代表取締役社長 ○ ○ ○ ○

・大規模小売店舗設置者の氏名又は名称を記載  
・法人にあつては、その代表者の職名、氏名も記載してください。

○○市○○町○○丁目○○番○○号

・住所又は所在地を記載してください。

大規模小売店舗立地法第6条第2項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

○○○○○ △△店

○○市○○町大字○○字○○ ○○番地 外

・所在地は住居番号が付定されている場合は、住居表示を記載してください。  
それ以外の場合は、土地登記簿上の地番を記載してください。

2 変更しようとする事項

（変更前）

（変更後）

・「大規模小売店舗を新設する日」、「大規模小売店舗内の店舗面積の合計」、「大規模小売店舗の施設の配置に関する事項」及び「大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項」の内容の変更を計画するものについて、事前に届け出てください。  
・記載方法については、様式第1の記入例を参考にしてください。  
・添付書類については、様式第1の添付書類のうち、変更事項に関係するものが対象となります。  
・一時的な変更等、法施行規則第7条第1項各号に該当するものについては、届出不要です。

3 変更する年月日

○○年○○月○○日

・「大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項」の変更以外の届出については、法施行規則第8条の規定によるもの（軽微な変更）として市が認める場合を除き、原則として届出日から8か月以降となります。

4 変更する理由

- 備考) 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
2 ※印の項は記載しないこと。

様式第4（第9条関係）

※受理年月日	年 月 日
※受理番号	
※備考	

（※印の項は記載しないでください。）

大規模小売店舗廃止届出書

年 月 日

福山市長 様

株式会社 ○ ○ ○ ○

代表取締役社長 ○ ○ ○ ○

・大規模小売店舗設置者の氏名又は名称を記載  
・法人にあっては、その代表者の職名、氏名も記載してください。

○○市○○町○○丁目○○番○○号

・住所又は所在地を記載してください。

大規模小売店舗立地法第6条第5項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

○○○○○ △△店

○○市○○町大字○○字○○ ○○番地 外

・所在地は住居番号が付定されている場合は、住居表示を記載してください。  
それ以外の場合は、土地登記簿上の地番を記載してください。

2 大規模小売店舗内の廃止前の店舗面積の合計

○○○○㎡

・小売業を行うための店舗面積（店舗面積の考え方については様式第1を参照してください。）

3 大規模小売店舗内の廃止後の店舗面積の合計

△△△㎡

・小売業を行うための店舗面積（店舗面積の考え方については様式第1を参照してください。）

4 大規模小売店舗内の店舗面積の合計が1000平方メートル以下となる日

○○年○○月○○日

・原則として、事前に届け出てください。

5 変更する理由

備考) 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 ※印の項は記載しないこと。

様式第5（第16条関係）

※受理年月日	年 月 日
※受理番号	
※備考	

（※印の項は記載しないでください。）

届出事項変更届出書

年 月 日

福山市長 様

株式会社 ○ ○ ○ ○

代表取締役社長 ○ ○ ○ ○

・大規模小売店舗設置者の氏名又は名称を記載  
・法人にあっては、その代表者の職名、氏名も  
記載してください。

〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

・住所又は所在地を記載してください。

大規模小売店舗立地法第8条第7項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

〇〇〇〇〇 △△店

〇〇市〇〇町大字〇〇字〇〇 〇〇番地 外

・所在地は住居番号が付定されている場合は、住居表示を記載してください。  
それ以外の場合は、土地登記簿上の地番を記載してください。

2 変更しようとする事項

（変更前）

（変更後）

・市が述べた意見に対して、当該意見を踏まえ、計画を変更する場合に、その変更内容を  
届け出てください。  
・記載方法については、様式第1の各項目の例を参考としてください。  
・添付書類については、様式第1の添付書類のうち変更事項に関係するものが対象となり  
ます。

3 変更する理由

- 備考) 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
2 ※印の項は記載しないこと。

様式第6（第18条関係）

※受理年月日	年 月 日
※受理番号	
※備考	

（※印の項は記載しないでください。）

届出事項変更届出書

年 月 日

福山市長 様

株式会社 ○ ○ ○ ○

代表取締役社長 ○ ○ ○ ○

・大規模小売店舗設置者の氏名又は名称を記載  
・法人にあつては、その代表者の職名、氏名も  
記載してください。

〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

・住所又は所在地を記載してください。

大規模小売店舗立地法第9条第4項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

〇〇〇〇〇 △△店

〇〇市〇〇町大字〇〇字〇〇 〇〇番地 外

・所在地は住居番号が付定されている場合は、住居表示を記載してください。  
それ以外の場合は、土地登記簿上の地番を記載してください。

2 変更しようとする事項

（変更前）

（変更後）

・市が出した勧告に対して、当該勧告を踏まえ、計画を変更する場合に、その変更内容を  
届け出てください。  
・記載方法については、様式第1の各項目の例を参考にしてください。  
・添付書類については、様式第1の添付書類のうち変更事項に関係するものが対象となり  
ます。

3 変更する理由

- 備考) 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
2 ※印の項は記載しないこと。

様式第7（第19条関係）

※受理年月日	年 月 日
※受理番号	
※備考	

（※印の項は記載しないでください。）

承 継 届 出 書

年 月 日

福山市長 様

株式会社 △ △ △

代表取締役社長 △ △ △ △

- ・譲渡、相続又は合併した大規模小売店舗設置者の氏名又は名称を記載してください。
- ・法人にあっては、その代表者の職名、氏名も記載してください。

△△市△△町△△丁目△△番△△号

- ・住所又は所在地を記載してください。

大規模小売店舗立地法第11条第3項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

○○○○○ △△店

○○市○○町大字○○字○○ ○○番地 外

- ・所在地は住居番号が付定されている場合は、住居表示を記載してください。それ以外の場合は、土地登記簿上の地番を記載してください。

2 大規模小売店舗の譲渡、相続又は合併があった年月日

○○年○○月○○日

- ・実際に変更があった年月日を記入してください。
- ・変更があったら遅滞なく届け出てください。

3 大規模小売店舗の譲渡、相続又は合併前に届出をした者の氏名又は名称及び住所

株式会社 ○ ○ ○ ○ 代表取締役社長 ○ ○ ○ ○

- ・譲渡、相続又は合併前の大規模小売店舗設置者の氏名又は名称を記載してください。
- ・法人にあっては、その代表者の職名、氏名も記載してください。

○○市○○町○○丁目○○番地

- ・住所又は所在地を記載してください。

4 大規模小売店舗の譲渡、相続又は合併の理由

5 大規模小売店舗内の譲渡、相続又は合併に係る店舗面積

○○○○㎡

- ・小売業を行うための店舗面積（店舗面積の考え方については様式第1を参照してください。）

- 備考) 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
2 大規模小売店舗の譲渡、相続又は合併の事実を証する書類を添付すること。  
3 ※印の項は記載しないこと。

様式第 8 (第 20 条関係)

※受理年月日	年 月 日
※受理番号	
※備考	

(※印の項は記載しないでください。)

大規模小売店舗を設置している者の変更事項届出書

年 月 日

福山市長 様

株式会社 ○ ○ ○ ○

代表取締役社長 ○ ○ ○ ○

・大規模小売店舗設置者の氏名又は名称を記載  
・法人にあつては、その代表者の職名、氏名も  
記載してください。

○○市○○町○○丁目○○番○○号

・住所又は所在地を記載してください。

大規模小売店舗立地法附則第 5 条第 1 項 (法附則第 5 条第 3 項において準用する場合を含む)  
の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

○○○○○ △△店

○○市○○町大字○○字○○ ○○番地 外

・所在地は住居番号が付定されている場合は、住居表示を記載してください。  
それ以外の場合は、土地登記簿上の地番を記載してください。

2 変更しようとする事項

(変更前)

(変更後)

・法第 5 条第 1 項 4～6 号に規定される届出事項のうち、法施行日以降最初に行う変更事項について記載してください。(法第 6 条第 2 項のただし書き(届出不要事項)の適用はありません。例えば店舗面積の減少であっても届出が必要となります。)  
・記載方法については、様式第 1 の各項目の例を参考にしてください。  
・添付書類については、様式第 1 の添付書類のうち変更事項に関係するものが対象となります。

3 変更する年月日

○○年○○月○○日

・「大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項」の変更以外の届出については、法施行規則第 8 条の規定によるもの(軽微な変更)として市が認めるものを除き、原則として届出日から 8 か月以降となります。

#### 4 以下に掲げるもののうち、上記2の変更に係るもの以外の事項

- (1) 大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名
- (2) 大規模小売店舗内の店舗面積の合計
- (3) 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項
  - ① 駐車場の位置及び収容台数
  - ② 駐輪場の位置及び収容台数
  - ③ 荷さばき施設の位置及び面積
  - ④ 廃棄物等の保管施設の位置及び容量
- (4) 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項
  - ① 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻
  - ② 来客が駐車場を利用することができる時間帯
  - ③ 駐車場の自動車の出入口の数及び位置
  - ④ 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

- ・既存店舗を法の体系に組み込むために、新設の際に届け出る項目を中心とした届出事項が定められていますので、変更がない事項についても、必ず記載してください。
- ・記載方法については、様式第1の各項目の例を参考にしてください。
- ・添付書類は、変更がない事項については必要ありません。

- 備考) 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
2 ※印の項は記載しないこと。